

子ども・子育て世代に優しい施設のガイドライン

作成業務委託仕様書

1 件名

子ども・子育て世代に優しい施設のガイドライン作成業務委託

2 作成の目的

荒川区子ども家庭部子育て支援課では、現在、これまで以上に子ども・子育て世代が安心して子どもを産み、育てることができ、子どもが健やかに成長することができるよう、様々な子育て支援を推進している。今後、人と人とのふれあいを大切にする荒川区の地域力を生かしながら、地域全体で更なる子ども・子育て世代に寄り添っていく機運の醸成を図るために、「子ども・子育て世代に優しい施設のガイドライン（以下「ガイドライン」という。）」を策定する。

ガイドラインでは、区内施設や民間店舗における、子育て世代が気軽に立ち寄り、利用しやすい施設・店舗等となるような施設整備の考え方を示す。また、子育て世代へのインタビュー等から得た施設に対するニーズの調査結果や荒川区内にある子育て世代に優しい施設の好事例を掲載することで、荒川区で店舗等を経営する事業者へ向けて、子ども連れで訪れやすい施設設備やサービスの指針を示し、荒川区全体で乳幼児を子育てしやすい環境整備を図ることを目的とする。

3 成果品及び数量等

(1) 子ども・子育て世代に優しい施設のガイドライン

- ① サイズ：A4判
- ② 頁数：20頁程度（表紙・裏表紙を含む）
- ③ 刷色：4色（フルカラー）
- ④ 用紙：再生マットコート紙 菊62.5kg程度
- ⑤ 製本：中綴じ
- ⑥ 数量：500部

(2) 成果品データ

上記(1)のPDFデータ及び区が指定する編集可能な形式のデータ

※成果品データの記録媒体は区担当者の指示による

(3) 成果品の取り扱い

- ① 写真（ポジフィルム、ネガフィルム、CD-ROMなど）、イラストのほか、本業務委託における成果品及び業務にあたって作成した資料等の著作権及び著作権は区に帰属する。
- ② 作成にあたって、二次利用が許可された写真やイラスト等を利用することは妨げず、その素材の著作権は著作者に帰属する。
- ③ 受託者は、本業務委託における成果品及び業務にあたって収集・作成した資料等について、区担当者の承諾を得ずに使用してはならない。

- ④ 成果品データは、全体のものとは各章ごとに分けたものを用意すること。なお、それらは、文字の抽出が可能な状態であり、高解像度のものでWeb掲載に適したサイズのものを用意すること。
- ⑤ 成果品データの記録媒体は区担当者の指示による。
- ⑥ 成果品データは、次回更新時に、他事業者でも利用可能なデータ形式で保存したものを用意すること。

4 委託業務の内容

企画立案、表紙と本文のデザイン・レイアウト、原稿作成、校正、割付、原稿作成に必要な取材（好事例店舗へのインタビューやワークショップ等）・撮影、子育て世代へのアンケート実施にかかる補助業務、印刷、製本等作成

- ※ 企画編集・原稿・デザイン・取材・ワークショップ等を行うための十分なスタッフを確保しておくこと
- ※ 魅力ある誌面構成とするため、写真・イラスト等を効果的に使用すること

(1) 誌面内容の構成について

下記①～④の内容を含む構成とすること。なお、誌面に掲載する本文等は、区の政策等を反映させたものとするため、区と協議の上作成すること。

① ガイドライン作成の背景と目的、荒川区長談話（1ページ程度）

荒川区の方針及び荒川区を更に子育てしやすい街とするための区長の思い等を掲載する。

② 子育て世代への取材（4ページ程度）

子育て世代に対して子育てしやすい街づくりをテーマに、アンケートやワークショップ等を行い、テーマについての現状・課題を取材する。

③ 施設整備における基本的な視点（2ページ程度）

子ども・子育て世代に優しい施設を目指すにあたって留意すべき基本的な視点についてまとめる。

④ 施設整備における各設備の考え方（11ページ程度）

③でまとめた基本的な視点のより詳細なポイントについて、区内施設での好事例の紹介や施設整備の際に活用できる東京都や荒川区の補助制度の紹介を交えながら示す。事例として用いる施設は、区の施設1か所と区内にある民間店舗2か所とする。なお、区内にある民間店舗の選定については、区と協議の上決定すること。

(2) アンケート実施にかかる補助業務について

- ① 受託者は、区が提供する原稿を基に、アンケート案内用チラシをデザインし、PDFデータを区へ納品すること。その他アンケート実施にかかる、アンケートの作成、チラシの印刷、配付及び集計は区が行い、集計結果（最大100組程度へアンケートを配付予定）を受託者に提供する。受託者は、提供されたアンケート結果を誌面内容に反映させること。

(3) ワークショップの実施について

- ① ワークショップは、区内施設を利用する子育て世代を5組程度区で募集し、グループインタビューの形式で1回実施する。実施場所は、区内の子育て交流サロンを想定すること。
- ② 受託者は、ワークショップ内容の企画、当日の進行管理、撮影、謝礼品用意（1組につき1,000円程度）及び記録を行うこと。また実施後に、グループインタビューの内容を反訳した記録及びその概要のWordデータを区へ納品すること。

(4) 取材・執筆依頼等について

- ① 取材の相手方は、(1)④の好事例紹介に用いる民間店舗2か所とする。それぞれの取材先につき、2回以内でインタビュー等の取材を行うこと。なお、好事例紹介に用いる区の施設1か所については、受託者による取材は行わず、区から提供する資料や写真等を基に原稿を作成すること。
- ② 誌面で取り上げるテーマ、取材、ワークショップ等は、区担当者と事前に調整を行い、その内容を踏まえ行うこと。
- ③ 取材日時については、区担当者と協議のうえ決定すること。
- ④ 取材やワークショップ等にあたっては、取材するライター及びカメラマンを確保しておくこと。取材・執筆依頼に係る経費（執筆依頼者への費用弁償等）は、受託者が負担すること。

(5) 校正について

- ① 校正は、校正3回程度、色校正1回程度を行い、その度に片面印刷で打ち出した原稿1部と、PDFファイルによるデータを提出すること。

5 履行期間

令和8年8月1日から令和9年3月31日まで

6 納品場所

荒川区指定場所（荒川区子ども家庭部子育て支援課）

7 その他

- (1) 履行及び検査合格後、受託者の請求に基づき支払いを行う。
- (2) 本仕様書に定めのない事項及び疑義が生じた場合は、区と別途協議すること。
- (3) 本業務の履行にあたっては、区と受託者間での打合せを7回程度予定している。